



雨あがりの役場広場前を一斉にスタート!!

第1回のたちばな健康マラソン大会が、10月25日(日)に行なわれました。肌寒いあいにくのコンディションでしたが、選手は元気一杯、全員が見事完走しました。

- ▶10kmの部<高校男子>春木 久雄君
 - ▶10kmの部<一般>大平 元一さん
 - ▶5 kmの部<中学男子>山田 光男君
 - ▶5 kmの部<一般>中野 晃さん
 - ▶3 kmの部<高校女子>早川真知子さん
 - ▶3 kmの部<中学女子>矢川 史子さん
 - ▶3 kmの部<一般女子>山田 恵子さん
 - ▶3 kmの部<一般男子>新木 勤作さん
 - ▶3 kmの部<小学生>笠原 建生君
- (いずれも各部第一位)

保健婦さんの10アドバイス

お酒を上手に飲む

うれしいといつては飲み、悲しいといつては飲む酒は、まさに人生の喜怒哀楽につきまとう「黄金の水」である。しかし、愛し方によっては

百薬の長にも、悪魔の水にも変わる。あなたはどちらを選びますか？

★日本酒は一日三合以下が適量……日本酒一合が代謝されるのに三時間かかる。ほろ酔状態は三合まで、それ以上は泥酔状態である。

★杯でチビリ、チビリがよい……短時間で多量に飲むと急性アルコール中毒で死ぬこともある。おかんをしめて杯で味わいながらゆっくりと。

★サカナにはタンパク質を……肝臓を守るためにタンパク質と野菜と一緒に。焼肉、湯豆腐、生野菜で一杯というのがよい。

★二日酔いには砂糖水……昔から柿がよいと言われているが砂糖水、蜂蜜、果汁なども効果があるそうです。

★迎え酒は禁物……これは神経をマヒさせて苦痛に対し鈍感にするだけで逆効果。

★百薬の長とするために……度を過ぎぬということに尽きる。酒に飲まれぬこと。又、普段の食事をきちんと摂ることがあなたの体を守る鍵です。



▲敬老会で「与板おけさ」を…

民謡・たちばな会



「与板おけさ」「与板ばやし」など町の民謡を県下に示す活躍をしている民謡たちばな会は毎月三と七のつく日に公民館で練習を行なっています。

大ホールも狭しとばかり立方(踊り手)と地方(おはやし)にわかれ、全国の代表的な民謡を踊る三十名の会員は、全員が踊りが大好きな人達ばかり。

今年長岡市立劇場で行なわれた「民謡をあ踊る事がなによりも大好き」

なたに」に出演したり、つい先日新潟市で行なわれた「新潟県民謡大会」に出演したりしてはなばなし活躍です。

又、毎年行なわれる町の敬老会、文化祭には欠く事の出来ないグループで、多くの人達を楽しませてくれています。

「いっしょに踊ってみたいなど思われる人はぜひ参加して下さい」と全会員で待っているそうですので、入会を希望される方は、会長の皆川重衛さん(中川岸 二二六九まで連絡して下さい)。

広報 **よいた**
[健康づくり宣言町]

11月 No. 185 (昭和56年11月10日)

今月のページ

国際障害者年	2~5
生活のメモ	6・7
熱戦の結果	8・9
新議会構成	10
ひろば	12・13
グループ紹介	16

編集室

▽国際障害者年にあたり、少しでも協力出来ればと思いつ集めました。取材に協力して下さい。た武石さん、大変ありがとうございました。

とかくこういう行事は一年で忘れられてしまう事が多いのですが、これからもずっと皆んなで考えていかなければならぬのではないのでしょうか。

▽もうすぐ冬、来月号は今年のをしめくくりとして「与板町は今」を紹介いたします。



＝人 口＝
(10月31日現在)

男	3,830人	女	4,007人
計	7,837人(-13人)		
世帯数	1,814(-2)		
転入	8人	転出	20人
出生	8人	死亡	9人

1981 **国際障害者年**
あなたと、わたしと、みんな
育てようふれあいの輪



新潟県・新潟県国際障害者年推進会議

一九八一年、すなわち国際障害者年の幕は切れて落とされました。『完全参加と平等』という画期的なテーマの真の実現のために、今やすべての国民が行動を起こす時であります。一九七六年の第31回国連総会で、本年を国際障害者年と決議して以来、五年の歳月が流れました。この間私たちは、自分自身の責任としてどれだけのことをしてきたでしょうか。昨年以來、いろいろな動きが始まりました。マスコミも石油ショック以前の福祉高揚期を思い起こさせるように、障害者に関する記事を取り上げ始めました。

完全参加と平等を
めざしていざ本番!!

そしてその論調もかつての涙をさそうものから、障害を乗り越えて生きている人々の姿を描いたものが多く、確かに何かが動き出そうとしており、少なくとも動き出す可能性は作り上げられつつあるのではないのでしょうか。

国際障害者年とは、本年をスタートにして向う十年間の事業であります。息切れしないようにしなければなりません。と共に、出発が大切であり、十年間という時に幻惑されてはいけません。今日覚め、進み出しましょう。十年は、ましてや一年はすぐに終わってしまいます。

心身障害児の福祉に対する要望 (複数回答/総数:2,394人)

○ 幼少期からの適切な治療や訓練の場を強化する施策	39%
○ 社会的に保護し、のぞましい育成をはかる施設の増設	30
○ 医療技術の開発と促進	28
○ 発生の予防という点からの施策	21
○ 家庭に対する経済的援助の強化	20
○ 一般社会の人々の理解を深め、協力が得られる啓蒙活動の強化	15
○ 相談員や奉仕する人たちなどのサービスの強化	13
○ その他	1
○ 要望はない	4
○ わからない	14
計	185

心身障害者の福祉に対する要望 (複数回答/総数:2,394)

○ 雇用を促進する	36%
○ 医療を拡充する	32
○ 身体障害者福祉施設を整備する	29
○ 年金を拡充する	26
○ 一般の人々の理解を深め、協力が得られるよう啓蒙活動を行う	19
○ 都市施設、公共施設を改善する	12
○ 身体障害者向住宅を建設する	12
○ 家庭奉仕員を増員する	12
○ 交通機関を改善する	11
○ 教育を充実する	9
○ その他	1
○ 要望はない	4
○ わからない	13
計	216

国際障害者年
昭和56年(1981年)



(テーマ)完全参加と平等

障害者とは

国際連合の総会で決議された障害者の権利宣言の中では、次のように定義されています。

「先天的か否かにかかわらず、身体的又は精神的能力の不全のために、通常の個人または社会生活に必要なことを確保することが、自分自身では完全にまたは部分的にできない人」このことは、身体上の障害だけではなく、精神薄弱、精神病

も含めています。

これを、個別的にみると身体上の障害は障害の箇所によって一級・六級までに区分されており、精神薄弱は知能の発達程度に応じて障害の程度が決められています。

このように障害者の種類は非常に多く、人を表面的に見るだけでは理解できません。

五つの目的

- ① 障害をもつ人が、身体的にも精神的にも社会に適応することができるよう援助すること。
- ② 障害をもつ人に、援助、訓練、医療及び指導を行うこと
- ③ 障害をもつ人が社会生活に実際に参加できるように、公共建築物や交通機関を利用しやすくすること。
- ④ 障害をもつ人の経済活動や社会活動などへの参加の促進について広くPRすること。
- ⑤ 障害の発生防止及びリハビリテーションのための対策を推進すること。



ふれあひ

国際障害者年

～もっと理解と関心を深めて～

わが国では、約三百五十万人以上の人が心身に障害をもっていると推定されています。障害者とは、病気あるいは事故などのために身体的、精神的な機能が損なわれ、自分自身では通常の個人生活や社会生活を完全に、または部分的に行えない人をいいます。

わが国には、大きく分けて身体障害者約二百十万人、精神薄弱者約四十万人、精神障害者約百万人——の障害者がいると推計されています。

また、平均寿命が延び、高齢化社会が進むにつれて脳卒中の後遺症などによる障害者が増えるとともに、交通事故や労働災害などによる障害者が年々増加する傾向にあります。

わたしたちのだけれどもが障害者になる可能性をもっている——といっても言い過ぎではありません。障害者問題は、単に障害をもつ人だけでなく、わたしたち一人ひとりが自分自身の問題として理解し、幅広い社会的な連帯意識をもって解決していかなければなりません。

今年「国際障害者年」です。

昭和五十一年の国連総会で決定された世界的規模の行動で、テーマは、障害をもつ人の社会への「完全参加と平等」です。

障害をもつ人に対する理解と関心を深め、みんなが参加し、みんなが平等に暮らせるよりよい社会づくりをしようという年——それが「国際障害者年」です。



▲ 天気の良い日には、木の手入れをするのが、一番の楽しみ。



▲ 職場で自分で作ったノミに目をくぼり。



▲ 用事のある時や選挙の投票日などには愛用の車椅子で外出

「いつも足が冷たく、感覚がないんですよ」と両手で足をさすりながら話される武石さんは、昭和二十九年に建前に行つて屋根から落ち下半身不随となり、以来松葉杖と車椅子の生活が続いているそうです。今月号取りあげたテーマの取材のため仕事場におじやましてインタビューをさせていただいたのですが、「いやな顔一つせず、協力出来るものならなんでもしますよ」と快く応じて下さいました。

「町にも身障者の方は、もっと大勢いると思うんですが、会合などに行つても重度の障害者の人はほとんど出席しないし、それに発言もあまりしないんですよ。やはり軽度の人ばかりでなく重度の障害者の人も、もっともっと積極的に参加しろんな要望や意見をのべられるようになるというんですかね」と話される武石さん。

私連のような健康な者には到底わかる事の出来ない深い苦しみをかかえているにもかかわらず、明るい笑顔と笑い声は、家族みんなの暖かいふれあいから生まれてきているのではないのでしょうか。

こんな笑顔の輪が、もっと大きく町全体に広がってほしいものです。又、取材にご協力下さった家族の皆さん、大変ありがとうございました。



▲ 奥さんのやさしい気持がなによりの勇気づけ。



▲ 足が不自由でも、毎日せがれさんの手伝いをするため仕事場へ。



▲ 10時の一服には家族みんなでお茶を飲み、楽しいひととき。



▲ 松葉つえが足がわり、でもこれさえあれば、家の中どこでも自由に動けます。

『完全参加と平等』の実現を

— 国際障害者年行動計画から —

「国際障害者年」のテーマは、障害をもつ人の社会への「完全参加と平等」という目標の実現にあります。

「参加」とは単なる社会生活への参加にとどまらず、さまざまな分野で社会の発展に貢献することを意味します。

また「平等」とは、障害者であるために不平等な扱いを受けることなく、経済的、社会的に他の一般の人と同じ生活を送ることができることにあります。

このような目標の実現に向かって、国連では、国際障害者年について次のような原則を定めています。

障害者問題は 社会全体の問題

障害をもつ人の問題は、特殊の問題として取り扱われるべきでなく、社会全体として考えられるべきことがらです。

身体障害者だけが 障害者ではありません

障害とは何か—多くの人は「身体の動きの支障」と考えているようです。しかし、一口に障害者といっても、さまざまなケースがあります。

たとえば、耳がまったく聞こえない人や難聴の人をはじめ、目の不自由な人、精神薄弱者や精神病者などいろいろな障害をもっている人がいます。そのため、問題の解決法もさまざまです。

このような障害者の実態を広く一般に知らせ、理解を得ることが重要です。

障害者に不利な 社会条件を見直そう

障害という問題は、その人自身にあるのではなく、障害者個人とその社会環境との関係から生まれる—という考え方に立つことが大切です。

わたしたちの社会は、今なお身体的、精神的な機能を完全に備えた人々の欲求を満たす方向で動いています。したがって、障害者にとって社会的不利となるような条件がまたたくさんみられますが、障害者は、障害をもたない人とは異なった欲求を持つ特別な集団ではなく、一人の人間としての当然な欲求を満たすために特別な困難をもつ普通の市民と考えることが先決です。

障害者を締め出す社会は 正常な社会ではありません

国際障害者年、障害者のためだけにあってはなりません。社会を障害者や老人などにとって利用しやすくすることは、社会全体にとっても利益となるもので、障害者を締め出すような社会は、正常であるとはいえません。

わたしたちの国保

～お医者さんの上手なかかり方～

★よい患者さんが
よい医療を
受けるための10力条

第五条

症状は明確に
申し出る



とかく、いい加減な説明
が、大事をひきおこすこと
があります。
往診を依頼する電話が、
中途半端な場合、お医者さ
んは持参すべき医薬品や器
具などがわかりません。
ときには、必要な医療器
具がなかったために、瞬時
を争う病気の場合には、と
り返しのつかないことにな
ったりします。
いつから、どこが、どの
ように、はき気があるか、
はいたか、どのへんが痛い
か、熱があるか、意識があ
るか、ないかなど、重要な
ことは必ず明確に報告する
ようにしましょう。
お医者さんは、詳しくた
ずねますので、そのとき明
確に答えることが患者さん
の重要なことなのです。

また、このことは往診に
かぎらず、診察室でも同様
です。症状をはっきりと申
し出て、正しい診断、正し
い治療を受けることが、よ
い医療の受け方です。

秋の一斉 ねずみ駆除運動!!

11月1日～11月30日



県民総ぐるみの組織活動
によりねずみによる伝染病
食中毒等衛生上の被害並び
に農作物等経済上の被害を
総合的に防除し、清潔で快
適な生活環境をつくるた
め、お互いにこの運動に協
力し、これを期にねずみ駆
除を徹底し、住みよい町に
しましょう。

○生活のメモ

のように話す順序を整理しておき
ましょう。
◎ダイヤルは指止めまで正確に回
し、自然に離すようにしてくださ
い。
◎相手がお話し中の場合は3分ほ
ど待ってかけ直しましょう。
◎相手の方が忙しがしそうな気がし
たら「一寸お話ししても良いですか」
と許しを得てから話すのがエチケ
ットです。
◎相手が目の前にいる気持ちで電
話すれば、行儀の悪い格好や態度
でかけることもないでしょう。
◎話中に切れたら、かけた方から
かけ直す。受けた方はしばらく
待つのがルールです。

移転工事の

申し込みはお早目に!!

冬將軍の到来を前に何かと忙が
しい季節となりました。この時期
は新築、改築等による電話の移転
が多い時期です。急な申し込みで
は工事がまにあわず、ご迷惑をお
かけすることにもなります。電話
の移転の申し込みはお早目に!!

与板電報電話局 ☎2700

くらし

●役場 ☎3100番

心配ごと相談室

■開催日…11月17・24日と
12月1・8日
■時間…午後1時30分より
■場所…役場・男子厚生室

交通事故相談所

■開催日…12月10日(木)
■時間…午前10時から
午後3時まで
■場所…役場男子厚生室
どなたでもお気軽に、相談
は無料です。

[7]

56. 11. 10発行

持家住宅建設資金を貸付けします



県では、持家住宅の建設
を促進するため新しい制度
を設け建設資金を貸し付け
ていますのでご利用下さい。
次の条件のすべてに該当
する人は貸付けを受けられ
ます。
※県内に自ら居住するため
の住宅を建設又は購入す
る人
※資金の貸付を受けなければ
住宅を建設できない人で
、前年一年間の収入金

額又は所得金額が次の額
以下の人
給与所得のみの人
収入金額 四五〇万円
その他の人 三二五万円
所得金額
※住宅部分の床面積が一〇
〇平方メートル以下(老
人同居等の場合は一五〇
平方メートル以下)の住
宅を建設又は購入する人
※住宅金融公庫の個人住宅
資金の融資を受けて住宅
を建設又は購入する人で
申込時に金銭消費貸借契
約を締結していない人
※貸付金の償還が確実にで
きる見込みのある人で、
この貸付金及び公庫その

他の貸付金の償還月額の
合計額に対して月収が四
倍以上ある人
◎貸付内容
一戸当り 二百万円
利率 年六・〇%(金
融情勢により変更する
ことがあります)
◎貸付期間
第三回住宅金融公庫の受
付開始日(十月十九日)
から十二月十日まで。
◎申込書の頒布・受付
第四銀行、北越銀行、新
潟相互銀行、大光相互銀
行の窓口で行なっていま
す。
くわしいことは県土木部
建築住宅課へ問合せ下さい。
電話(〇二五二)二四一
三八〇三番へ。



ママ 忘れないでネ

12月2日 13時30分から15時
1才半児検診 母子センター
対象者 S.54.12.1～S.55.3.31迄出生者

12月4日 13時30分から14時30分
生ワク投与 母子センター
対象者
第1回目 S.56.1.1～S.56.5.31迄出生者
第2回目 S.55.6.1～S.55.12.31迄出生者

12月7日 13時30分から15時
乳児検診 母子センター
対象者 S.55.12.1～S.56.3.31迄出生者

12月18日 13時30分から15時
母親学級(前期) 母子センター
対象者 S.57.4～S.57.7月分娩予定者
(受診者をお願い)
～なるべく対象日に受診しましょう～

生活のメモ

雇用保険の加入はおす みですか

11月は「雇用保険適用促進月間」
です。

◎雇用保険は、労働者が失業した
場合に必要の給付を行うことによ
り、その方の生活の安定に役立て
るとともに、仕事を探すことを容
易にする等就職の促進の手助けを
しています。

◎従業員1人以上を雇用する事業
主は、必ず雇用保険に加入しなけ
ればなりません。未だ加入してお
られない事業主は、加入する義務
がありますので至急手続きをして
下さい。

◎加入手続きは、長岡公共職業安
定所又は長岡労働基準監督署にし
ていただきますが、中小企業の事
業主に代って、労働保険(雇用保
険・労災保険)に関するすべての
事務を行う「労働保険事務組合」
に事務委託すると大変便利です。

詳しい事は
長岡公共職業安定所雇用保険課
TEL 32-1181
にお問い合わせください。

年末資金の申込みはお 早めに!!

国民公庫では年末融資を取扱っ
ています。

◎融資金額 1,800万円以内
◎融資期間 運転資金5年以内
設備資金7年以内

◎返済方法 月賦払い
詳しくは、公庫窓口または商工
会へご相談ください。

訓練生募集

県立魚沼高等職業訓練校(北魚
沼郡堀之内町)で訓練生を募集し
ています。

募集要領は次のとおりです。
募集訓練科 木工科……20名
建築科……30名
左官科……20名

応募資格 中学校卒業以上の学力
を有する人。

願書受付 昭和56年11月2日
～16日
選考日 昭和56年11月27日
その他 遠方の方は寄宿舎に入

ることが出来ます。

住所は詳しく 荷造りはしっかりと 小包は12月15日までに

例年11月中旬から年末にかけて
は、贈答用的小包を中心に平常の
2倍以上の小包が差し出されます。
郵便局では、この大量の小包を
スムーズに処理するため、アルバ
イトを雇用したり臨時の局舎や輸
送便などを増やして万全の準備を
しておりますが、年末がおし迫っ
てから小包を差し出されますと、
年賀郵便物の処理と重なり、年内
に配達できない場合もあります。

そこで、小包をより早くお届け
するため、利用されるみなさまに
次の点にご協力をお願いします。

- ▶小包は12月15日までに
- ▶荷造りはしっかりと
- ▶住所は詳しく

戦没者の遺族に対する 特別弔慰金の請求はお 済みでしょうか

昭和6年9月18日以降の戦没者

与板町議会の議員構成が次のようになり
ました

議長 葦沢二三郎氏
副議長 大谷 文雄氏

※ 委員長 〇副委員長
委員 (敬称略)

〇藤山重雄 〇田中八郎
〇藤山重雄 〇山崎忠弥
〇坂田昭治 〇山崎博一

〇小川 清 〇藤田昇平
〇原 義一 〇板垣勝介
〇吉田三代松 〇黒川 稜

〇吉岡八十七 〇高橋比良夫
〇大谷文雄 〇石橋健逸
〇吉岡権四郎 〇齊藤惣一郎

〇大谷文雄 〇藤山重雄
〇小川 清 〇吉岡八十七
〇原 義一

〇三島郡清掃センター
〇齊藤惣一郎 〇黒川 稜
〇山崎忠弥

〇与板郷消防 〇斎場
〇山崎博一 〇吉岡権四郎
〇板垣勝介

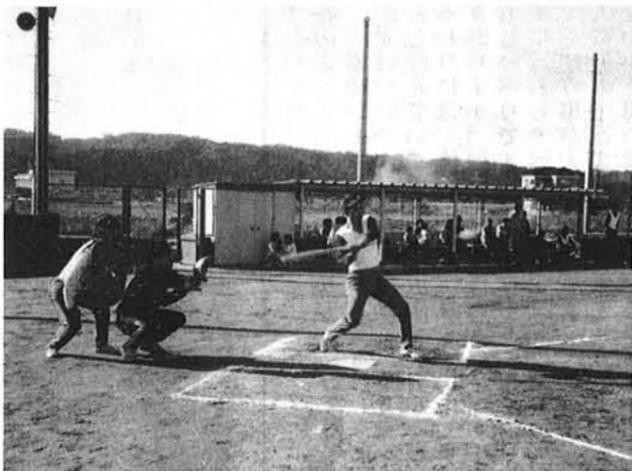
〇三島町 〇与板町

ガス企業団議会議員
〇石橋健逸 〇小川 清
〇原 義一 〇高橋比良夫
〇坂田昭二

〇与板町外2ヶ町村
水道企業団議会議員

〇葦沢二三郎 〇吉岡八十七
〇大谷文雄 〇藤山重雄

町内で 親善ソフトボール大会



▲ ナイス・スイングでヒットです

十月十一日心配された空もようやく午後から持ち直し、まずまずのコンディションのなかナイターの出来るソフトボール場を利用させていただき、町内の方々の始め委員長、御協力により「堂前中島町親善ソフトボール大会」を盛大に開催、石黒さんの選手宣誓、委員長の始球式で試合を始め、百名近くの選手の皆さんのファインプレー、珍プレーがあり楽しい大会でした。大会では朝野球の優勝チームの主力選手の多くいるチームが健闘一位になりました。試合終了後反省会を兼ね懇親会を盛大に行いました。宴ではホームランを三本打った笠原さんの歌をかわきりに楽しかったソフトボール大会のことを話し合いながらにぎやかに町内の親睦を深めました。

堂前中島町体育部長 K・Y

教室終了・いんこうまでした!!

成人スポーツ教室

去る10月19日(月)を最後に今年度の成人スポーツ教室が終了しました。体育

卓球教室

PR不足か、少数の教室となりましたが、指導員の小林直子さん

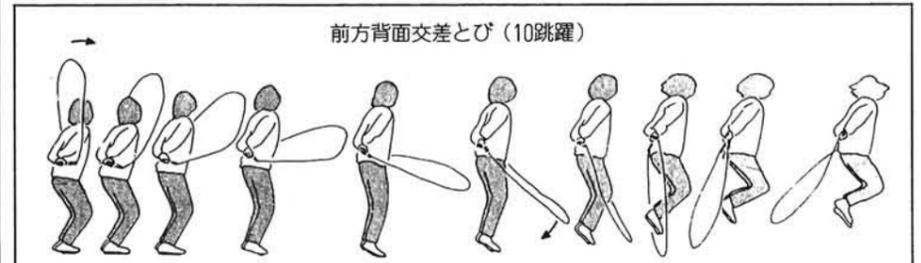
指導委員の指導によるプログラムを無事終了、特に最終日は今までの成果とばかりに体力テストを行ない改めて自己の体力を自覚して、またの会う日を楽しみに閉じました。

(南新町)の熱心な指導により、少数の時はそれなりに」とばかり、一人あたりの指導時間も多く有意義に終了しました。

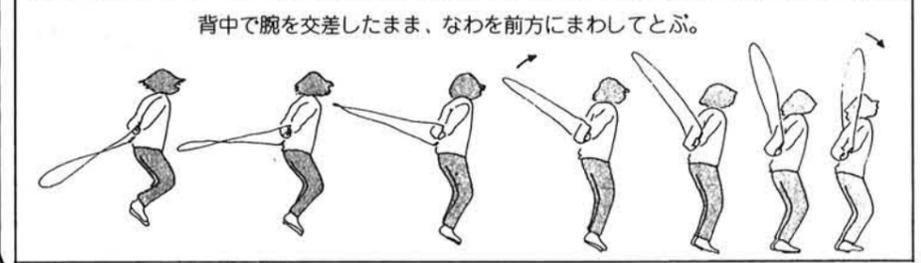
1口メモ なわとび運動の効果

① なわとび運動は、運動量がきわめて豊富です。なわとび運動を行う際に、体力を増強するために、か、スタイルを良くしたいとか、スマートになりたいからというように目的で行うのは、興味もなく、長続きしません。

② なわとび運動は、脚、腰の筋力を強くします。スポーツの一流選手は、どんなスポーツにおいても脚、腰の筋力を強めることが基本とされています。



前方背面交差とび(10跳躍)



背中腕を交差したまま、なわを前方にまわしてとぶ。

第十五回与板町錦鯉品評会



去る十月十八日、第十五回与板町錦鯉品評会が開催されました。今回から第六部(55cm以上)を設定したり、催しものとして、錦鯉すくい、即売会をするなどこれまでとはひと味違った品評会でした。

- 各部優勝者は次のとおりです。
- 総合優勝 紅 白
 - 第一部(18cm未満) 銀鱗三色
 - 第二部(18cm ~ 28cm未満) 三色
 - 第三部(28cm ~ 38cm未満) 紅 白
 - 第四部(38cm ~ 48cm未満) あい衣
 - 第五部(48cm ~ 55cm未満) 白 写
 - 第六部(55cm以上) 紅 白
- 笠原 和雄
笠原 和雄
矢引 一郎
山源 観魚園
山源 観魚園
山源 淳二
吉岡 孝太郎

国民年金任意加入のおすすめ

収入のない時の保障のために

国民年金制度には義務ではありませんが、ご本人の希望で加入できる「任意加入」という制度があります。この任意加入ができるのは二十才から六十才未満の方で、次のどれかにあてはまる人であれば良いわけです。

- ① 厚生年金保険など被用者年金の被保険者または組合員の配偶者。
- ② 国会議員、普通地方公共団体の議会の議員および特別区の議会の議員とその配偶者。
- ③ 他の年金制度から老令(退職)年金または障害(廃疾)年金を受けることができる人や、その制度の受給資格期間を満たしている人とその配偶者。
- ④ 他の年金制度から遺族年金を受けることができる人。
- ⑤ 戦傷病者戦没者遺族等援護法による障害年金を受けることができる人とその配偶者または遺族年金を受けることができる人。
- ⑥ 未帰還者留守家族等援護法による手当を受けることができる人。
- ⑦ 学生(学校教育法による全日制の大学、高校またはこれに準ずる学校の学生、生徒)

これらの中でもっとも多いのが厚生年金保険や共済組合などの被用者年金に加入している人の奥さん方です。

他の年金受給者はより多くの年金を受けるために、又、勤人の配偶者の方は自分の年金を確保するために是非加入しましょう。

ご相談は町民課受付に申出下さい。

狩猟解禁に伴う

事故防止について

ハンターのみならず、待望の狩猟解禁が近づいてきました。狩猟が解禁になると、毎年ちょっとした不注意から狩猟事故が起こっています。

- しましよ。
- 〇 狩猟事故防止の心得
 - 〇 狩猟に際しては次のことをしっかり守りましょう。
 - 〇 狩猟解禁日は特に慎重な狩猟に心がける。
 - 〇 安全装置を過信しない。暴発事故を防げるが、銃を落したりして衝撃が加わった時、撃銃の落ちる場合があります。
 - 〇 実包の装てんは発射する前に。
 - 〇 危険な地形のところでは必ず脱包をする。
 - 〇 銃をつえや、棒がわりにはしない。
 - 〇 発射をするとき以外は用心がねの中に指を入れな
 - い。
 - 〇 引き金を引く前に必ず矢先の安全を確認する。
 - 〇 水平撃ちは避ける。
 - 〇 猟友、仲間の位置を常に確かめる。
 - 〇 撃ち急ぎをしない。
 - 〇 調子の悪い銃は使わない。

わがまち



峠にて

新しい阿弥陀瀬峠、頂上からの眺めです。紅葉には少し早く、桜がちよっと色づいていたり、うるしでしょうか、まだ濃い緑の中にぼつくくと、まっかな葉が見えるだけでした。離れて見降した城山は、四方に根を張り、どっしりと、いかにも山城らしい姿をしていました。坂を下りかけてスケッチして見ますと、突然声を掛けられました。お山歩きの隣組の方々と、今晩、一杯やらねば！などと、賑やかな帰り道でした。

文・絵 雲居立雄氏



芸欄

詩

しぐれの季節
のぎく読書会M・K

しぐれは
暗く長い冬の前触れ
街や村をぬらし、
心をぬらして
冷たく通り過ぎていく。
めくるめく夏の日も
豊かな実りの秋も
くりかえし くりかえし
挽歌をかなでる。

あ、いくつもの過まちを
重ねて
私の上を しぐれが冷たく
通り過ぎていく。

金婚のよろこび

祝金婚 寿
県知事揮毫の 色紙頂く
実感湧かぬ
五十年前の素朴な結婚式
生後百五日の長女を抱きしめて
夫を戦地に
武運長久なつて帰還
喜怒哀楽を経て五十年

俳句

「肌寒」・「すすき」

肌寒し遠く鉄打つ音しきり
芒原撃たれし鴨に温みあり
崖の上いつも風ある花す、き
肌寒し気負い宿立つ登山購
肌寒し臍より抜けし研磨風
芒のみ残して昏るし段畑
肌寒の腕さすり合う注射あと
肌寒き街献血を呼びかける
肩よせて園児送るやそ、ろ寒
肌寒し灯りおとしてナイター終ゆ

与板俳句同好会

「古稀」

出来秋や古稀の一日の日本晴
土着して人に解け得ず古稀の秋

何はなくとも、友白髪の今日
想い出を語り乍ら
ささやかな幸せに 感謝の合掌
老女

才月や古稀に賭りたる菊ひらく
長田 芯 字

短歌

疲れきて窓辺によりし鉢植の夕日に映えるりんどうを見ゆ
母逝きて十年過ぎぬありし日の面影しのび遺品に見入る
高野 ユ キ

「羽黒山社拝して」
羽黒山二四四六段ガイドするおばこ姿でカメラの中に

「秋」
転作の豆を脱穀する音が刈り終し田に広びろとひびく
司 城

念願のほ場整備事業が完工



▲除幕のテープカット

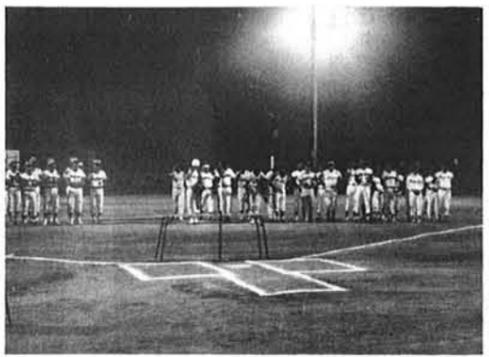
昭和49年8月に着工して以来、7年の年月をかけた与板南部地区県営ほ場整備事業の完工式が、10月6日に町民体育館で行なわれました。

式には、田中角栄元首相の外約300人の関係者が出席され、盛大に行なわれました。

区画整理面積 276ヘクタール、暗きよ排水面積 246ヘクタールで総事業費15億230万円をかけたこの大工事の完成により、渇水期の水不足や、又雨期の水害の心配もなくなりました。

ひろば

ナイター照明で
プレイボール



◀試合前のセレモニー

4基の照明燈が煌煌と輝く下で待望のナイター照明のオープン試合が9月30日に行なわれました。

隣の和島村の選手をむかえての試合は300人近くの観客が観戦にこられ、プレイする選手も大いにハッスル。

年金積立金の還元融資により建設されたこの夜間照明施設は、その後も毎日のように各チームから利用されています。



いもほり



小さな目
大きな芽



与板保育園
〔たんぼぼ組〕
にしざわかなこちゃん
(4才)



与板保育園
〔たんぼぼ組〕
かなやま まさとくん
(5才)

歴史愛好会で
与板三ヶ古城址
の模型を完成



▲見事完成した城址の模型

歴史愛好会の皆さんが、半年がかりで作られた「与板三ヶ古城址模型」がこの程ようやく完成しました。

4000分の1に縮小した模型は紙ねんどで高低を出し、きれいに色もぬられ見事な出来映え。

素人の集りなので基礎づくりに一番苦労したそうですが、町の人達に与板には3つの城址があるのを形で知らせたかったのが作品を作るきっかけで、完成までにはいろいろ大変だったけど、皆んな好きな人達ばかりなので楽しみながら作りましたと語る会長の高野勇さん。

文化祭にも出品され、その後は公民館に展示してありますので、おとずれる人はぜひご覧になって下さい。

ルーツ・よいた

◆写真で見る与板の今・昔◆

～稲刈り風景～



▶みられなくなってきた手刈りの稲刈りとはざ木



▶コンバインにより、どんどん進む稲刈り

晴れの受賞おめでとうございます



高橋ヨシさん

去る十月九日、新潟市県民会館で開催された新潟県健康づくり県民大会の席上、会長（知事・君健男）から
与板町上町 高橋 ヨシさん
が、地域住民の食生活改善推進事業を通じて、健康づくり運動の普及推進を図ることに貢献された功勞によって県知事表彰を受賞されました。



石黒廣作さん

自転車防犯登録功勞者受賞
与板町大字与板五九九
自転車販売修理業 石黒 廣作さん
は、自転車防犯登録業務の推進に貢献した功勞により、このたび全国防犯運動実施に際し、新潟県防犯協会長（県知事）から記念品とともに感謝状が贈られました。

輪

本与板青年会での旅行

青年会では、10月の26日、一泊二日に加賀へと旅行に行きました。でかける時は朝からの雨で、その日は別にどこも見ずに、まっすぐにホテルへと、そんな一日でした。



◀那谷寺にて

レンタを借りて、定員10名。最初のころは18名前後、ほぼ全員いける予定でしたが、その後、とてもめげだせない仕事にぶつかったり都合のつけない人がでたりで、当日は、半数の10名と、もうマイクロ・バスの中は、ゆったりと寛げる。って感じで、与板をあとの、発車オーライ!!

日影町の北西にそびえるカラマツ山、その中腹にある開拓部落に暮らす花立千吉には、三人の子供があった。しかし、長男耕一は農作業のやり方をめぐって、父千吉とのいさかいがたえず、娘の千春は、東京にいる恋人のところにいくことばかりを考え、家のことなど全く顧みない。末弟の万作も、クルマをぶつとばし、デイスコ通い、女の子を追っかけることが楽しみという不肖の息子なのである。まさに家族は、断絶どころか分解寸前……そんなある日、長男の耕一が、寺の住職でもあり公民館の主事でもある秀開から、父千吉が癌にかかっており、もう長いことないと聞かされる。突然の衝激に三人の兄弟は、はじめて父・千吉の人生に想いをめぐらせ、あらためて開拓の試練を闘いぬいて来た父のことを考え

「兄ちゃん」より

た。そして、そんな父の姿に感動さえ覚えるのであった。そして、自分たちが父に対してとって来た態度を反省する。その後、急に親孝行になった子供たちにとどきまざる千吉の姿が見られる。長男の耕一は跡取り娘の紀子と一緒に部落を出る約束があったが、それをあきらめ、父の開墾した畑を継ぐ決意をした。文字通り一家の柱として家を守るためである。千春も東京の恋人のところに行くのを延ばし、料理学校で習った御馳走を千吉のためにつくるのであった。万作までが夕飯を共にし、花立家には他人もうらやむ団圓がよみがえっている。おりしも、開拓部落では、農業後継者の花嫁探しのため集団見合が計画された。都会の娘さんたちを日向川の舟下りに招待して、その案内役に農業青年が当るという仕掛けである。しかし鳴物入りの見合作戦も、都会の娘たちに旅情を味あわせただけで、一組もまともな失敗に終

た。部落は消沈している。耕一は、千吉の生れ故郷の芸能である虎舞を稽古し、祭りのない開拓部落に新しい祭りをつくろうと、青年たちに呼びかけた。それは消沈している仲間への励ましでもあり、親孝行のひとつでもあった。耕一の呼びかけは青年たちの心をとらえ、地域ぐるみで現実化していくことになる。一方では、東京行きを延ばした千春は失恋し、万作は千吉に生きのよい魚を喰べさせようとクルマを走らせ事故を起してしまう。親孝行は、子供たちに思わぬ犠牲をしいることになった。ところがである。こともあろうに千吉の癌は仮病。二七癌だったのだ。千吉はただの胃潰瘍と知りながらとほけていたと言っているのである。あまりのことにも呆然とする三人の兄弟。

耕一はカラマツ山の開拓部落に帰って来るのだが、そこに耕一を待ちうけていたものは、意外な現実であった。

伝説
人から人へ
人々から人々へ
駆けめぐる物語
透明な生命
よみがえることのない
伝説

編集部より
秋も深まり、寒さも一層身に凍みてきたおり、今年もクリスマス・ダンスパーティーに先駆けて、社交ダンスの講習を開きたいと思ひます。まだ踊った事のないはじめての初心者の方でもどうぞお出掛け下さい。
週2日、毎週月・木曜日 PM7時30分より

あつたつたあ物語 (5) 楽山亭の観音様のむかしむかし



▶観音像



▲春と秋に行われる観音まつり

おとなりの国中国では、むかし仏様を作る仏師が非常に多数おられて立派な仏様が作られたと言われている。その当時中国の朝廷と政府では、これらの人達を集めて技を競う事がしばしば行われた様です。（現在の品評会の様なものです）
楽山亭の観音様を作られた仏師のお父さんは当時中国では仏師の中で第一人者のすぐれた仏師で、この品評会には最高の栄冠が得られると自他共にそう思っておられたのです。ところが成績の結果落選してしまいました。それと云うのも何時かの世の常ですが、日頃仏師のお父さんをうらやましく思っていた仏師が役人にワイロを使って自分が第一位になったので仏師のお父さんは世の中の悪を憂えられて、自殺をされたのでした。
その子供の仏師も父のあとを継ぎ立派な仏師となり世の中の不純とお父さんの悲しい宿命への願いをこめて毎日一生懸命に仏様作りに取りかかられて、彫刻のみが切れなくなると自分の指を切りその血でのみを研ぎ作られたのが現在の楽山亭の十二面観音様だと言われております。因みに観音様を拜まれる時には、観音様にはやさしく柔和なお姿ですが、この観音様は少し厳しいお姿をしておられる様に思われますが、皆様は如何でしょうか。